

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		外出機会が少なく、外部の方との関わる機会が少ない。個別対応を充実していく必要がある。	外出機会や、地域行事の参加などで地域の方との交流をご利用者様・職員ともに行っていきたい。また、ご利用者様の要望に柔軟にそっていける体制を充実させていく。	・ドライブや散歩に気軽にいける体制をつくり、実施する。 ・ご利用者様の要望を定期的に聞き取っていく。 ・自事業所の行事に地域の方を招いたり、地域の行事には積極的に参加する。	6ヶ月
2		会社全体での理念や指針はあるが、グループホーム独自のものはないため、つくっていく必要がある。	グループホーム独自の目標や理念を考え、実施することで、職員一同が同じ方向に向かっていけるようにする。	職員の意見を取り入れた理念や目標を設定する。	6ヶ月
3		研修は実施しているものの、介護保険のことなどについて職員自身の理解が不十分である。	研修機会を定期的実施する。	一か月に一回は研修機会を作り、参加してもらう。	3ヶ月
4		居室を中心に掃除が不十分のところがある。	毎日掃除を実施し、清潔を保つようにすることで、気持ちよく過ごしていただく。	・毎日掃除ができているがチェック表で確認を行う。 ・ユニット同志で協力しあいながら、実施していく。	1ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。